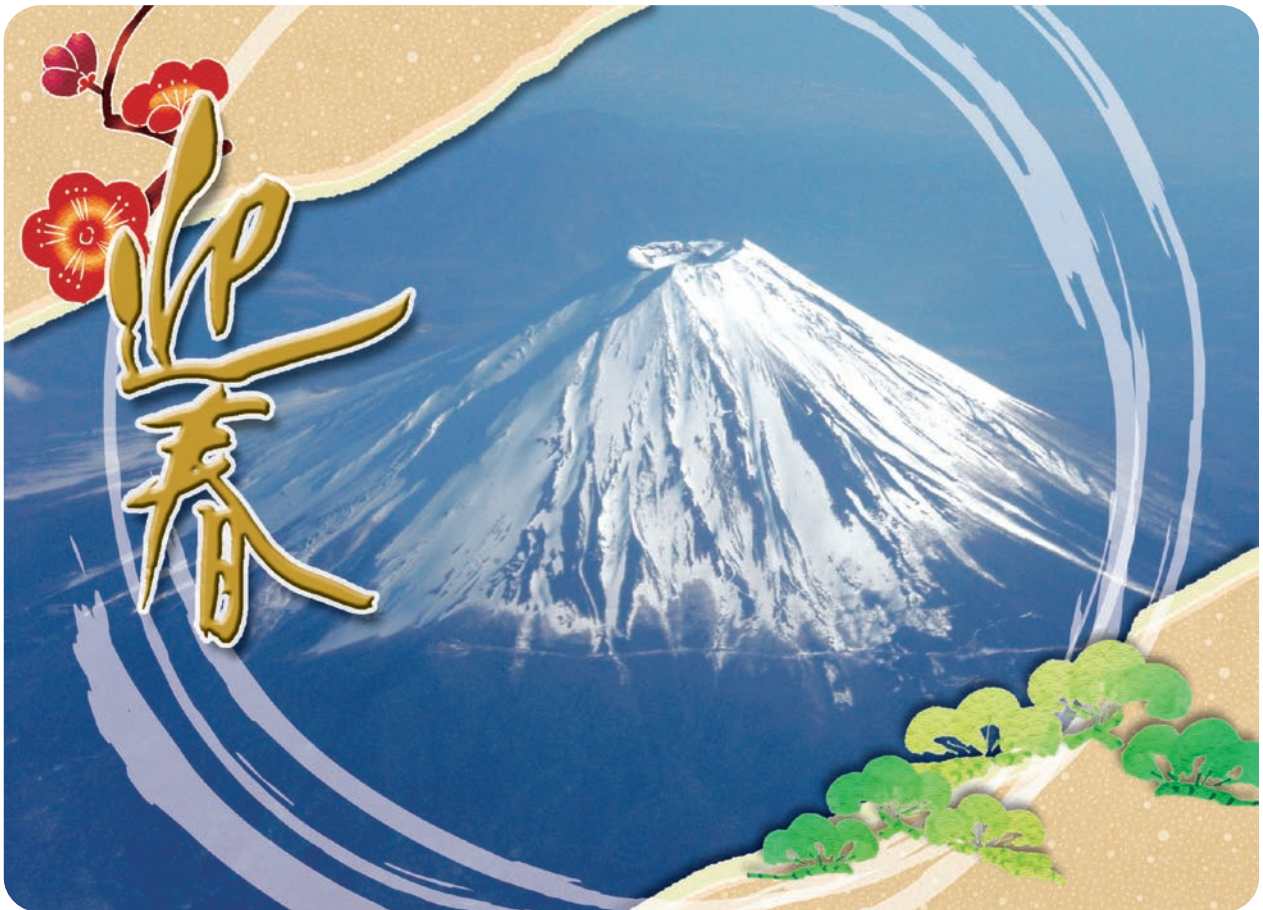




きなぎっせ

九州中央病院広報誌「第56号」 2013年1月
日本医療機能評価機構認定病院 九州中央病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



富士山 撮影：事務部長 今井 義彦

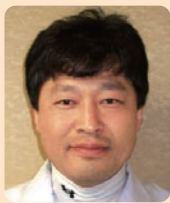
基本理念 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

基本方針	Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
	Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
	Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
	Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

目次

Medical Information	2	病院統計指標	8
登録医紹介	4	クリスマスコンサート	9
連携病院紹介	5	患者さんへお願い	10
栄養管理室よりお知らせ	6	南警察署よりお知らせ	11
病院で見る・聴く言葉の豆辞典	7	外来診療担当医表	12

Medical Information.



C型肝炎に対する 抗ウイルス療法、肝庇護 療法及びその他の治療

肝臓内科部長 東 晃一

本邦では約 200 万人が C 型肝炎に罹患しており、C 型肝炎は B 型肝炎とともに主なウイルス性慢性肝疾患です。C 型慢性肝疾患を治療する目的は、肝炎の進行や肝癌の発生を抑制し患者予後を改善させることです。

インターフェロン (IFN) 治療は C 型肝炎ウイルス (HCV) を体内から排除することで根本的な治療となりえます。但し、年齢や患者が持つ他の疾病によっては IFN 治療の適応とならない場合も決して少なくはなく、抗ウイルス療法以外の治療も重要です。

まず一般的なお話から始めましょう。

IFN の効果は HCV の種類 (セロタイプ、ジェノタイプなどと言います) とウイルス量によって決まります。ジェノタイプが 1b 型 (セロタイプでは 1 型) かつ高ウイルス量 (HCV-RNA > 5 ログ IU/mL あるいは 1000 KIU/mL) の C 型慢性肝炎は IFN の効果が低く、従来いわゆる“難治例”と言われて来ました。ペグインターフェロン (Peg-IFN) + リバビリン (RBV) 併用療法による治療でも HCV-RNA 持続陰性化 (sustained virological response : 以下 SVR と言います) 率は 50 ~ 60% であり、SVR 率が 80 ~ 90% のジェノタイプ 2a/2b 型と比較して低率でした。

ここで昨年 11 月に新薬が登場しましたのでご

紹介します。テラプレビル (TVR) はプロテアーゼ阻害剤という内服の抗ウイルス剤ですが、ジェノタイプ 1b 型・高ウイルス量の C 型慢性肝炎に対して Peg-IFN+RBV との併用で治療に用いられています。国内の臨床試験では、Peg-IFN+RBV+TVR 3 剤併用療法の SVR 率は 73% であり、Peg-IFN+RBV 併用療法の SVR 率 49% と比較して明らかに高率でした。

ただ、3 剤併用療法では、副作用として皮膚症状 (89%) と貧血 (78%) が高率に出現します。市販後の調査でも、皮膚症状が 70%、貧血が 87% に認められましたが、重篤な皮膚症状、急性腎不全・高尿酸血症や横紋筋融解症の報告もありました。さらには、徐々にですが耐性の問題も出てきました。TVR 耐性株は初回治療例の 12% に、再治療例の 22% に出現しますが、TVR 耐性株の中には、今後登場予定のプロテアーゼ阻害剤にも耐性を示すものがあることが幾つかの基礎的な実験から示唆されています。今後は 3 剤併用療法の適応も慎重に検討されるようになるのではないのでしょうか。

次に肝庇護療法と瀉血についてお話し致します。

肝庇護療法に用いるのは、内服薬であるウルソデオキシコール酸 (UDCA、代表的なものにウルソがあります)、グリチルリチン酸製剤 (SNMC、代表的なものに強力ネオミノファーゲン C があります) が主です。また、瀉血とは体から血液を抜き取る治療で、献血と同じ様に静脈に針を刺しバッグの中に血液を採取します。UDCA、SNMC、瀉血は血清 ALT (GPT) 値を低下させるだけでなく、肝発癌を抑制することが既に報告されています。

なぜ効くのか、理由はまだ完全には解明されていませんが、それぞれ、肝細胞膜が保護されるのではないか、炎症が抑えられるのではないか、活性酸素の発生が減少するからではないか、と考えられています。

最後に、栄養療法について述べます。

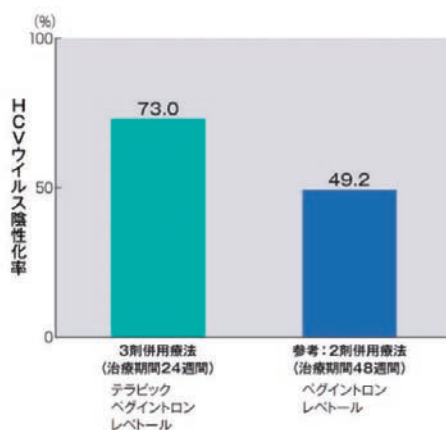
実は私もよく知りませんでした。国内外の疫学調査で、コーヒーは肝発癌を抑制することが報告されています。コーヒー摂取は Peg-IFN+RBV 併用療法の SVR 率も向上させます。コーヒーに含まれるクロロゲン酸やカフェインの代謝産物が有効成分だそうです。コーヒーは HCV 感染者のあらゆる時期において推奨される栄養療法です。コーヒー好きな方はいかがでしょうか。

食生活は肝臓の炎症に関する重要な因子の一つです。HCV 感染者では魚の摂取量が多いと ALT 値が上昇しない傾向があるそうです。魚に含まれるある種の不飽和脂肪酸の関与が示唆されています。この不飽和脂肪酸を多く含む魚を一定以上摂取すると、肝発癌が抑制されることが示されています。魚の摂取は C 型肝炎患者の方にお勧めですが、C 型肝炎硬変患者は生の魚介類を摂取することで、ビブリオ・バルニフィカス菌に感染した場合、時に命を落としかねない状況になりえますので、魚介類は十分に加熱して下さい。

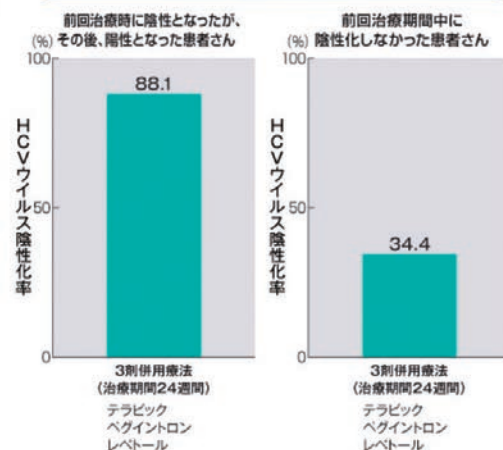
3 剤併用療法の治療効果

3 剤併用療法の効果 (ウイルス陰性化率) は、はじめて抗ウイルス治療を行う患者さんと以前に行ったことのある患者さんと異なります。

はじめて抗ウイルス療法を受ける患者さんでの効果



以前に抗ウイルス療法を受けたことがある患者さんでの効果



登録医の先生ご紹介



医療法人明楽会 くまクリニック

登録医名 院長 隈 博政 副院長 行實 崇 外科部長 今村 公一

住 所 〒812-0879 福岡市博多区銀天町2-2-3

電話番号 TEL 092-575-3112 FAX 092-575-3116

診療科 内科、人工透析内科、腎臓内科、循環器内科、
消化器内科、腫瘍内科、代謝・内分泌・糖尿病内科、
外科、心臓血管外科、消化器外科、
皮膚科(アトピー性皮膚炎のみ)、リハビリテーション科

診療日 月～金 9:00～16:00 土 9:00～12:00

西鉄雑餉隈駅とJR 南福岡駅に近い、入院可能な診療所です。人工透析・シャント手術(血管外科医)・がん化学療法・胃カメラ・糖尿病・循環器・アトピー性皮膚炎・リハビリテーションを行い、サービス付き高齢者向け住宅、デイケア、ケアプランセンター、訪問介護事業所を併設しています



うらた整形外科クリニック・メディカルフィットネスOasis

登録医名 浦田 正彦

住 所 〒815-0042 福岡市南区若久6-8-1

電話番号 TEL&FAX 092-557-4141

診療科 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

診療日 月～金 9:00～18:00 土 9:00～14:00
昼休み 12:30～14:00

平成 11 年に南区若久に開業し、平成 24 年に本院の理念である“治療医学”だけでなく“予防医学”を考えたメディカルフィットネスOasisを併設しました。マシントレーニングでの社会復帰に向けたリハビリや、体操教室を導入し寝たきりにならないための【健幸】作りを行っています。

今後とも、九州中央病院と病診連携をより一層密にして、地域の皆様が安心できる医療を提供したいと思います。



望月眼科

登録医名 望月 泰敬

住 所 〒811-1346 福岡市南区老司4-1-45

電話番号 TEL 092-564-1001 FAX 092-564-1002

診療科 眼科

診療日 月～金 9:00～18:00 土 9:00～13:00
昼休み 12:30～14:30 日・祝日は休診

当院は高度医療の提供を目指すとともに、地域における「かかりつけ医」としての役割も重視しております。ご高齢の方からお子様連れのお母様まで、安心して受診して頂けますよう、院内設備の充実や感染対策に取り組んでいます。微力ではございますが、地域医療に貢献すべく精進してまいりますので宜しくお願い致します。

連携病院のご紹介



医療法人 佐田厚生会 佐田病院

登録医名 佐田 正之

住 所 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目4番28号

電話番号 TEL & FAX 092-781-6381

地域医療連携室 TEL 092-781-6387 FAX 092-781-6389

医療法人 佐田厚生会 佐田病院 院長 佐田正之

西鉄薬院駅徒歩3分の場所に位置する病床数180、職員220名の急性期病院である当院は、昭和15年「佐田外科」として開業し、幾度かの増築・増床を経て現在、外科・内科・整形外科・消化器内科等13の診療科を掲げています。昭和39年より救急告示病院として2次救急を担い、また開放型病院としてより一層の病診連携を図るなど地域医療の充実にも努めています。教育面では日本外科学会外科専門医制度・日本消化器外科学会外科専門医修練施設等に認定され、また臨床研修指定病院として研修医の受入も積極的に進めています。

当院は急性期を中心として専門特化するという方針の下、内視鏡下手術を中心とした身体への負担が軽い低侵襲医療を積極的に採用しております。外科では、平成3年に福岡市で初めて導入した胆石症に対する腹腔鏡下胆嚢摘出手術が今や6,400例に迫り、平成21年に更なる低侵襲を求め導入した単孔式腹腔鏡下手術も既に720例を数え、共に日本トップの症例数を誇っています。また平成10年に導入した日帰り手術は、全国随一の実績を持つ手掌多汗症や鼠経ヘルニアを中心に約5,500例もの豊富な経験があります。

がん分野では近年、胃・大腸がんといった消化器がんの内視鏡下手術に注力しています。当初は早期がんに限定していましたが、医療機器の進歩・外科医の技術向上により、開腹手術と同等のリンパ節郭清が可能となり、進行がんにも徐々に適応を拡大しています。開腹では視ることが困難な膜や神経、血管などが腹腔鏡によって鮮明に認識できることが、より繊細かつ緻密な手術手技を可能としています。またその他のがん治療として、化学療法や温熱療法、緩和ケア等も取り入れています。がんに対しては「早期発見・早期治療」が何より重要となります。「身体に優しい内視鏡」を売りにしている当院では、経口・経鼻・超音波といった各種内視鏡を揃え、年間4,000例もの検査を実施しておりますし、早期胃がん・大腸がんに対して、開腹せずに内視鏡で切除する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を平成15年より導入しております。

整形外科分野では、腰部脊柱管狭窄症・腰椎椎間板ヘルニアといった脊椎・脊髄手術を多く手がけています。今や国民的病気となった骨粗しょう症を基盤とする脊椎圧迫骨折に対しては、昨年3月に新たに導入した骨セメントによる経皮的後彎矯正術(BKP)により、より有効なアプローチが可能となっています。

高齢化社会の中、ますます重要性が増すと考えられる内科・循環器内科の分野では、心臓や血管の病気の内科治療中の方、手術後の方を対象とした心臓リハビリテーションを昨年5月より開始しました。退院後の通院での心臓リハビリテーションにも対応しております。

多様化する患者ニーズ、高度化する医療技術、先行き不透明感がぬぐえない医療制度など我々を取り巻く環境は目まぐるしく変化していますが、我々の行くべきは周囲に翻弄されることなく、常に「For the Patient」の精神で、最良最新の高品質医療が提供できるよう努力研鑽を怠らないことであると信じ、日々診療に励んでおります。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



診療科 外科・内科・整形外科・消化器内科・循環器内科・呼吸器外科・内視鏡外科・腫瘍・疼痛緩和外科・腫瘍内科・胃腸・大腸・胆のう・肛門外科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

病床数 一般病床180床

ホームページ：<http://www.sada.or.jp/>

肝臓の健康を守ろう!



肝臓はエネルギーを作り、胆汁を作り、ビタミンを合成し、解毒もしてくれます。約500種類の化学処理をすることから【化学工場】とも呼ばれる臓器です。

ところが近年、NASH(ナッシュ)と呼ばれる生活習慣病の一つである肝臓の病気の方が増えてきています。脂肪肝を出発点にした肝臓病を非アルコール性脂肪肝炎(Non alcoholic steatohepatitis)、通称NASH(ナッシュ)といいます。現在、日本人の1000万人が脂肪肝と考えられています。つまり将来NASHになる可能性があるNASH予備軍が1000万人ということになります。

脂肪肝であることから肝臓に炎症が起き肝炎に、さらに悪化すると肝硬変、そして最悪の場合には肝臓癌へと進行することが研究でわかってきています。

NASHと関連する因子・・・

- ・肥満(メタボリックシンドローム)
- ・糖尿病 ・脂質異常症 ・高血圧

といった現代人が抱える生活習慣と深い関係があります。肝臓をいたわる良い生活習慣を身につけましょう。



肝臓を守るための生活習慣

◆食事 3つの「あ」を控えましょう!

アルコール

- ・アルコールはそれ自体にも肝臓を悪くしてしまう危険な作用があり、肥満気味で飲みすぎの人は特に注意が必要です。

あまいもの

- ・糖を摂取するとインスリンが分泌されます。インスリンの分泌が過剰に行われると体脂肪がつきやすくなります。洋菓子やジュースなどは糖を多く含んでいるため注意が必要です。

あぶら

- ・油脂類は1gあたり約8kcalあり、最もエネルギー量が高いです。肉類は脂質の少ない部位を選んだり、調理法を工夫したり、マヨネーズやドレッシングなどの調味料を控えましょう。



注意!

～肝臓によいと言われている
ウコンの意外な落とし穴～

C型肝炎やNASHの患者さんは、健康な人に比べて肝臓に鉄がたまりやすい状態になることがありますので、ウコンに含まれている鉄分が症状を悪化させる場合もあるので注意が必要です。(健康な方はウコンを通常量飲んでも問題ありません)

◆運動

駅まで歩く → 早歩き、電車で座る → 立つ、エスカレーター → 階段を利用する、など消費エネルギーアップの生活を意識し、少しでも体を動かすようにしましょう。

NASHの場合には、3キロほど減量すると数値が改善する可能性も高いと言われています。



◆睡眠

多くの脂肪肝患者は、不眠、情緒不安定、倦怠感、無気力などの症状を伴っています。

したがって脂肪肝患者は十分に睡眠時間を確保して体力の消耗を抑えなければなりません。

また休息は糖分や蛋白質の分解を抑え、乳酸の発生を減少させます。

肝臓への生理的負担を減らすには睡眠も重要といえます。



※食事療法は主治医の指示に従っておこなってください。

病院で見る・聴く言葉の豆辞典

Q：先生から、「既往歴（きおうれき）、いままでにかかった病気を教えてください。」とされました。外来共通問診表に「いままでかかったことがある病気に○印をつけてください。」とありますが、これが既往歴のことですか？

A：はい。

既往歴（きおうれき）はこれまでにかかった病気の記録のことで、現在の病気の診断や治療法の選択に重要な手がかりとなります。既往歴には大きな病気だけでなく、薬の副作用、アレルギー、出産経験なども含まれます。当院では患者さんやご家族からもらえることなくお聞きするために、外来共通問診表に病名をあらかじめ書いて○印をつけていただくようにしています。また、手術や輸血を受けられたことがあるかなどもお聞きしています。虫垂炎などは、軽かったからと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、軽かったからいいやなどとは思わずに全て書いてください。とっさには思い出さないこともありますので、日頃から自分の健康記録として手帳に書いておくことも一つの方法と思います。

Q：今回の病気についての経過を聞かれましたが？

A：はい。

現病歴（げんびょうれき）と言います。今回の受診や入院となった原因や関連した事項、受診や入院までの経過のことをお尋ねします。今回の病気で過去に治療したことがありましたら、治療した医療機関、診断名、治療内容、治療期間、先生のお名前などをお尋ねいたしますので、わかる範囲で教えてください。

Q：家族に同じ病気の人がいなかを聞かれましたが？

A：はい。

家族歴（かぞくれき）と言います。患者さんのご家族について、その健康状態などをお尋ねしています。特に、糖尿病や悪性腫瘍、遺伝性疾患、同一疾患など家族的要素の関連する疾患など、患者さんと病気の関連について因果関係を推察する重要な要素となる場合があります。

Q：たばこやお酒のことも聞かれましたが？

A：はい。

生活歴（せいかつれき）と言います。患者さんの生活習慣に関する疾患の鑑別診断のために重要な情報となります。生活場所、食事、嗜好（たばこ・アルコールなど）排泄などをお尋ねいたします。

当院では、患者さんにわかりやすいことばでお尋ねするように心がけ、「外来共通問診表」や「入院時情報」シートを作成しておりますので、ご協力をお願いいたします。

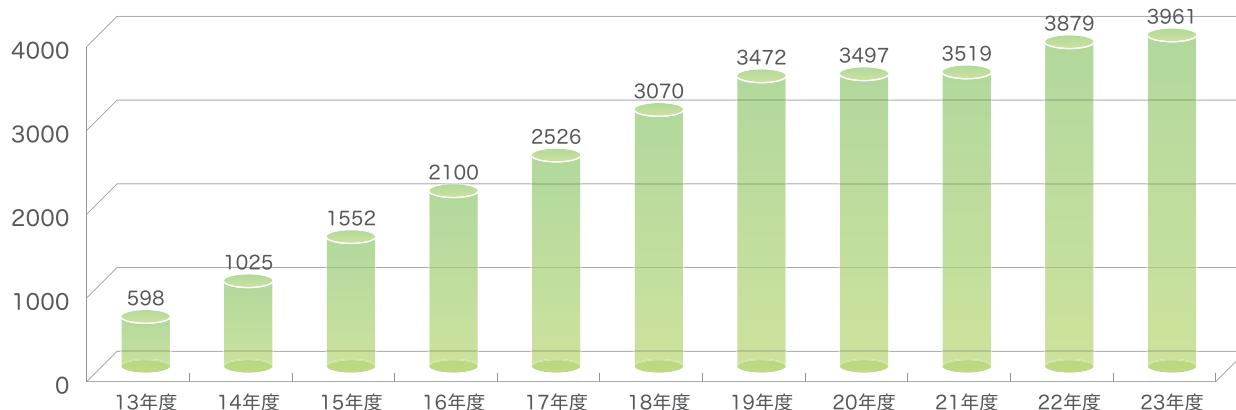
参考資料：病院の言葉を分かりやすく・診療情報管理

病院統計指標

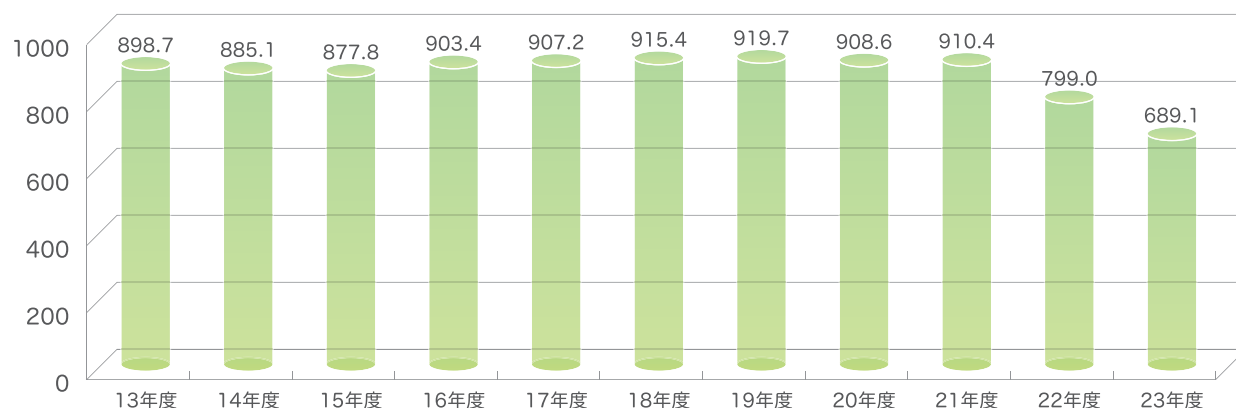
公立学校共済組合九州中央病院は、公立学校共済組合の職域病院としての役割のほかに、地域医療支援病院・福岡県指定がん診療拠点病院として、地域医療の中核病院としての役割を担っております。

公立学校共済組合九州中央病院の役割や現状を、地域医療連携を担う地域医療機関の先生方および市民の皆さまへの広報を意識したいろいろな病院指標のデータを今後公開してまいります。

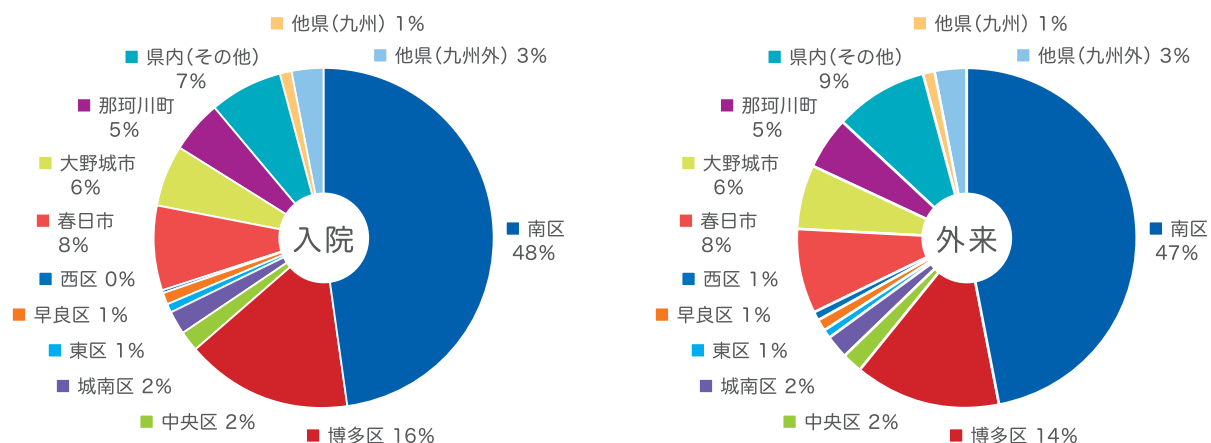
救急車搬入台数の年次推移



外来1日平均患者数の年次推移



平成23年度 診療圏



クリスマス コンサート

平成24年12月19日(水)、外来ロビーにてクリスマスコンサートを開催しました。この日のために、職員は患者さんの回復を願い練習を重ねてきました。

当日は、たくさんの患者さんから耳を傾けて頂きました。

ありがとうございました。



患者さんへお願い

当院では、診察や検査などの際、患者さんの誤認（人まちがい）を防止する為、お名前を確認させていただいております。

職員がお声をかけますので、

ご自分のお名前をフルネームで名乗って頂きますようお願い致します。



確認の為、お名前を教えてください

九州 花子
です



九州中央病院 病院長

～南警察署からのお知らせ～

生活安全課 防犯係 092-542-0110 (内線263)

性犯罪などから身を守るポイント

女性が被害者となるチカンや性犯罪が後を絶ちません。被害から身を守るために、次のことを心がけましょう。



- 夜道を歩くときは、時々後ろを振り向くなどして、周囲を警戒していることをアピールしましょう。

- エレベーターに乗る前に周囲を確認しましょう。
- エレベーターに乗るときは、非常ボタンをすぐに押すことができ、エレベーター内の様子が見える場所に立ちましょう。

- 帰宅して玄関ドアを開けるときは、周囲を見回し、警戒しましょう。



- 危険を感じたときは、大声を出して助けを求めたり、防犯ブザー等の防犯グッズを活用しましょう。



もしも、被害にあった時は110番通報をお願いします。

110番通報時の注意点

「緊急時あわてずあせらず110番」

- 110番通報すると、同時進行の無線連絡などにより最寄りの警察官を現場に向かわせていきますので、落ち着いて警察官の質問に答えてください。
- 福岡県内からの「110番」は、すべて福岡市博多区所在の県警本部につながります。110番した場合は、場所を正確に伝えることが大切です。必ず市区町村名から答えてください。



場所を特定するためには、地番を調べたり、分からなければ信号交差点名・バス停名・近くの店舗等目標になるものを知らせてください。目標となる建物等が見あたらない場合は、電柱番号などを知らせてください。

この場合、警察官に
227 361 15M
と伝えたら、現在地が
判明します。

※ 警察に対する相談・要望などは南警察署又は警察相談専用電話「#9110」(ダイヤル式電話からは092-641-9110)へお願いします。

九州中央病院専門外来診療担当医表

◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
内科	総合内科	達川政文		◎	○			●
		小森彩佳	◎				○	
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●
		井元博文		○	◎	○		
		小山可南子	◎				○	
	消化器内科	檜沢一興	◎		○			●
		畑田鉄平					◎	
		工藤哲司			◎		○	
		守永 晋		◎		○		
	循環器内科	富永光裕	○	○	◎			●
		大森 将		○(午後)		○(午後)		
		鍵山俊太郎	◎			○	○	
		河野 修				○		
		前淵大輔			○		◎	
	脳血管内科	竹迫仁則		○		○	◎	●
		由比智裕	○		◎			
	肝臓内科	東 晃一	○	○		◎		●
	呼吸器内科	古藤 洋	○	○		◎		●
		中島信隆			○		◎	
		高野智嗣		◎				
腎臓内科	水政 透		◎			九大	●	
	長柄 仁			◎				
PD外来	水政 透			完全予約	完全予約		●	
心療内科・アレルギー科	十川 博	予約	予約	予約	予約	予約	●	
	山城康嗣	予約	予約	予約	予約	予約		
禁煙外来：月・水 午後	十川 博	完全予約		完全予約			●	
精神科	精神科全般	非常勤	○ 14~17時			○ 9~17時	○ 9~13時	
外科	消化器外科	北村昌之	◎			○		●
		梶島 章			○		◎	
		長谷川博文		○		◎		●
		中村俊彦	○		◎			
		北川 大		◎			○	
		橋本直隆	○			○		
		工藤健介			○			
	呼吸器外科	庄司文裕		○			○	●
	血管外科	舟橋 玲		◎		九大		

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者	
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	◎	◎	●	
産婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●	
整形外科	脊椎・一般	有菌 剛	◎		◎		◎	●	
		井口明彦			○	◎	◎		
	膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	◎		○			
	関節外科・外傷・一般	深川真吾	◎			◎			
	関節外科・外傷・一般	熊丸浩仁	◎				◎		
	関節外科・脊椎・外傷・一般	今村隆太		◎	◎				
	関節外科・外傷・一般	小宮山敬祐					○(午前)		
リウマチ・一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)			
形成外科	形成外科一般	西平智和	◎	◎	◎	◎	手術日	●	
皮膚科	皮膚科一般	(九大から)	◎		◎				
		見明 彰	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●	
		宇佐川祐子	◎	11時まで	◎	手術日	◎		
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	11時まで	◎	◎	手術日	◎	●	
		村上知彦	11時まで	◎	◎	手術日	◎		
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●	
		小林義行	手術日	◎	◎	11時まで	◎		
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	◎	手術日	◎	◎	11時まで	●	
		藤 翠	◎	手術日	◎	◎	11時まで		
脳神経外科	脳神経外科一般	松本健一	◎	◎	◎		手術/PM九大	●	
		空閑太亮				◎	手術/PM九大		
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	◎	◎	◎	◎	◎	●	
		平田 文	◎	◎	◎	◎	◎		
		亀井遼太郎	◎	◎	◎	◎	◎		
麻酔科	麻酔・ペインクリニック	八島典子	◎				◎	●	
緩和ケア外来	緩和ケア全般	舟橋 玲	予約		予約				
歯科 口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約			予約	予約	●
		新田秀一	予約	予約	AM九大 PM院内		予約	予約	
		小野田慈美	予約	予約			予約	予約	
		杉 友貴	予約	予約			予約	予約	

	月	火	水	木	金
胃透視	工藤	畑田	守永	檜沢	花田
内視鏡	守永	檜沢	畑田	工藤	檜沢
	畑田	工藤	檜沢	畑田	守永

(平成25年2月1日より) 変更の可能性があります。

■ 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00

■ 紹介状ご持参の方 8:30~12:00 (下記以外)

ペインクリニック：月曜日・金曜日	8:30~10:30
泌尿器科：月曜日	8:30~11:00
皮膚科：火曜日	8:30~11:00
眼科：木曜日	8:30~11:00
耳鼻咽喉科：金曜日	8:30~11:00

■ 時間外の受付

時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応致します。

地域医療連携室への連絡 (医療機関からのみ)

代表電話 (092) 541-4936

TEL (フリーダイヤル) 0120-541-995 (直通)

FAX (フリーダイヤル) 0120-541-990 (直通)

ホームページ <http://kyushu-ctr-hsp.com/>

〒815-8588
福岡市南区塩原三丁目23番1号
公立学校共済組合九州中央病院
病院長 飯田 三雄

A 外来受診・入院・緊急入院の受付

平日(時間内)
・地域医療連携室受付
時間外・土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院
・時間外受付……………代表電話

B 歯科口腔外科の受付

平日(時間内)
歯科口腔外科予約…フリーダイヤル 0120-541-998

C 検査依頼の受付 (平日) 8:30~17:00

放射線科検査 CT・MRI・RI・骨密度・内視鏡・超音波
・検査受付…フリーダイヤル 0120-541-996

D 心療内科・アレルギー科/禁煙外来

・心療内科・アレルギー科・代表(内線2210)
心療内科新患：月・水・金 午前中(予約制)

編集後記

新年を迎え新しい1年が始まりました。
今年もより親しみやすい広報誌作りをスタッフ一同心がけていきたいと思っております。
これからますます寒くなりますが、風邪などひかれないうようにお気をつけください。

広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第56号
編集：広報誌編集委員会発行：飯田三雄
URL:<http://kyushu-ctr-hsp.com>